



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り
令和5年10月10日
文責：校長 江上 知男

嘉島西小「第1回学校運営協議会」を開催しました！



発表する6年代表



話を聞く協議会の方々

10月6日(金)に、今年度第1回学校運営協議会を開催しました。学校運営協議会とは、「保護者や地域が学校の様々な課題解決に参画し、それぞれの立場で主体的に子どもたちの成長を支えていくための仕組み」のことで、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に定められています。主な役割は、**①校長の学校運営方針を承認する ②学校運営について校長に意見を述べる③教職員に関しての意見を述べる** というものです。以下が本校の委員です。

高村博臣氏(PTA会長)・神原悦子氏(保護司)・西山和枝氏(少年補導員代表)・中冨喬氏(町学校教育課長)・後藤真貴子氏(民生委員代表)・田中明子氏(地域学校協働活動推進員)

当日は、まず校長から学校運営方針の説明や授業参観を実施した後、子どもたちと地域の方との交流会を実施しました。6年生運営委員会があいさつし、「児童会の取組」について各委員長からの発表がありました。地域の方からは、取組についての質問や感想が出されました。

そして、話題が「地域でのあいさつ」になりました。地域の方からは「子どもたちのあいさつは、気持ちが伝わって来るものもあれば、そうでないものもある。相手を知っているかどうかであいさつが変わるのではないか。」という意見が出されました。子どもたちからは「校区全体であいさつし合う嘉島西小を創りたい。そのためには、子どもと地域の方との交流が大事だと思う。もっと地域の方と知り合えるような機会が欲しい。」という意見が次々に出され、みんな納得していました。

また、子どもたちからは「校区で危険な道がある」等々の意見が出され、町学校教育課長からは、しっかり受け止めていただいた後、「予算」や「税金」のことも説明していただきました。

地域の方からは、「発表内容が素晴らしい」という感想をいただくとともに、「子どもたちが自分の考えを表現する力が素晴らしい」という評価をいただきました。「気付き、考え、行動する」ことを大事にする6年生の姿を、「嘉島西小の伝統として5年生以下に残して欲しい」と心から思いました。

最後に、同尻公園(学校とイオンの間)についての意見が子どもたちから出されました。

公園の周りに車が止まっていて歩くのに危険だったり、公園の中にゴミが捨てられたりして散らかっていたりします。みんなの公園なので、ルールを守って使いましょう！

シンボルツリーが整えられています！

本校のシンボルツリーである大楠の「枝落とし」をいただいています。幹から外に広がりすぎて、いろんな面で危険になりました。先日も、何の前触れなく枝が落ちてくることがあり、ヒヤッとしました。特に強風の日、危うさを感じます。

作業は、大型クレーンが入り、ゴンドラに乗って枝を落とされています(スゴイです!)。数日で、整えられた大楠となる予定です。

